

令和元年度

日野市公の施設の指定管理者候補者の選定に係る審議報告書

【市営自転車等駐車場】

日野市指定管理者候補者選定委員会

日野市公の施設の指定管理者候補者の選定に係る審議結果について

令和元年（2019 年） 10 月

日野市長 大坪 冬彦 様

日野市指定管理者候補者選定委員会
委員長 坪島 尚

日野市指定管理者候補者選定委員会（以下「選定委員会」）は、地方自治法第 244 条の 2 で規定する指定管理者制度を活用した公の施設の指定管理者の候補者選定について、日野市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例（以下「条例」）及び日野市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例施行規則の規定に基づき、慎重に審議したので、その結果を報告します。

1. 審議を行う施設一覧

施設名	募集方法	指定管理者制度導入状況 (更新、新規の別)
市営自転車等駐車場（全 38 施設）	公募	更新

※令和元年度までは 33 施設を 1 件、それ以外の 4 施設を 1 件としてそれぞれの指定管理者が管理していますが、令和 2 年度からは全施設を統合して 1 件とし、1 者の指定管理者による管理とします（1 施設増加）。

2. 審議報告までの経過

(1) 市による候補者の募集

令和元年（2019 年）8 月 15 日号「広報ひの」及び同日付をもって、市ホームページで募集しました。申請書の受付締切は、同年 8 月 30 日でした。

条例第 2 条の規定に基づき、指定管理者の候補者を募集しました。

(2) 応募状況

施設名	応募した事業者数
市営自転車等駐車（全 38 施設）	1 者

(3) 選定委員会の設置及び開催経過

	日程	主な議題
第 1 回 (選定委員会設置)	令和元年（2019 年） 7 月 9 日（火）	委員長選出ほか
第 2 回	令和元年（2019 年） 7 月 23 日（火）	【既報告分】（児童館）
第 3 回	令和元年（2019 年） 8 月 6 日（火）	【既報告分】（児童館）
第 4 回	令和元年（2019 年） 8 月 13 日（火）	【既報告分】（児童館）
第 5 回 【本報告分】	令和元年（2019 年） 10 月 1 日（火）	①施設概要の説明ほか ②施設視察（市営自転車等駐車場）
第 6 回	令和元年（2019 年） 10 月 2 日（水）	【既報告分】（児童館市長報告会）
第 7 回 【本報告分】	令和元年（2019 年） 10 月 4 日（金）	①市営自転車等駐車（全 38 施設）の応募事業者による プレゼンテーション、質疑応答及び採点
第 8 回 【本報告分】	令和元年（2019 年） 10 月 11 日（金）	①市営自転車等駐車（全 38 施設）の採点結果案決定 ②審議報告書の作成

※第 1 回から第 4 回及び第 6 回の審議結果は令和元年 8 月付けの審議報告書において報告しています。

3. 審議方法

応募事業者から提出された事業計画書の審査を行うとともに、施設視察、事業者によるプレゼンテーション、事業者と主管課への質疑応答、及び事業者の実績等を考慮して総合的な審議を行いました。

4. 審議結果

施設名	候補者に選定すべき事業者名	指定期間	
市営自転車等駐車場 (全 38 施設)	高見沢サイバネティックス・ 高見沢サービス共同事業体	5 年	令和 2 年 (2020 年) 4 月 1 日から 令和 7 年 (2025 年) 3 月 31 日

5. 審議の総括

選定委員会では、更なる市民サービスの向上を図れるように、次の意見を付します。

【意見】

- (1) 利用者が入れ替わりで訪れ、人の目が多くない自転車等駐車場の特性や、多くが屋外にあること、屋内であっても暗いスペースがあることから、防犯・防災対策の取組みを強化し、利用者の安全・安心の確保に努めていただきたい。
- (2) 令和 2 年 4 月 1 日から日野市障害者差別解消推進条例が施行され、事業者による合理的配慮の提供も規定されていることから、法令を遵守し、事業実施に当たっては、この点について主管課と調整していただきたい。
- (3) 施設の特性により管理する機器や方法が異なるということであることから、より一層のわかりやすい説明、利用しやすい方法を実現していただきたい。
- (4) 経費削減を求めるあまり、市民サービスの低下や従業員の労働環境の低下という事態が起きないように努めていただきたい。
- (5) 自主事業については、工夫の余地があるはずである。積極的に提案をして、市民サービスの向上と自主財源の確保に努めていただきたい。

6. 候補者選定委員会名簿

(委員長以外の市民委員は、50 音順)

委員長	坪島 尚	市民委員
副委員長	小平 裕明	行政委員（総務部長）
委員	奥住 和子	市民委員
委員	金城 圭一	市民委員
委員	比留間 文彦	市民委員
委員	大島 康二	行政委員（企画部長）
委員	宮田 守	行政委員（まちづくり部長） ※市営自転車等駐車場（全 38 施設）担当

施設名：市営自転車等駐車場（全 38 施設）

（１）審議対象事業者

高見沢サイバネティックス・高見沢サービス共同事業体

（２）採点結果

市民委員 4 名及び行政委員 3 名の選定委員の得点の合計点を選定委員会全体の得点とした。

＜採点結果表＞ ★=審査にあたり特に重視した項目

審査項目	内 容	高見沢サイバネ ティックス・高見 沢サービス共同 事業体得点	配点合計
市民の平等な利用 及びサービスの向 上が確保されてい ること。 (条例第 4 条第 1 号)	①市民の平等な利用が確保されているか。	201 点	280 点 (40 点×7 名)
	②誰でも利用できる配慮はなされているか。		
	③利用者の意見を反映する仕組みがあるか。		
	④施設の特性を生かしたサービスが提案されて いるか。★		
	⑤地域との連携が図れているか。		
	⑥障害者差別解消法に基づき適切な施設運営を 行う体制が整えられているか。		
事業計画書等の内 容が、公の施設の 効用を最大限に発 揮するとともに、 管理に要する経費 の削減を図ること ができるものであ ること。 (条例第 4 条第 2 号)	①施設の目的を効果的かつ効率的に達成できる ものになっているか。★	245 点	350 点 (50 点×7 名)
	②事務効率、経費削減等の工夫がされているか。 ★		
事業計画に沿った 管理を安定して行 う物的及び人的な 能力を有している こと。 (条例第 4 条第 3 号)	①安定したサービスを提供するための職員体 制、職員研修が実施できるか。	211 点	280 点 (40 点×7 名)
	②適正な経理処理ができるか。		
	③同種の施設管理運営実績があるか。		
	④防災・防犯及び非常災害時等の危機管理対応 策は適切であるか。		
	⑤日常的な安全管理が十分に考えられている か。		
	⑥専門的な知識・技能・設備等は確保されてい るか。		

	⑦労働法令の遵守や雇用・労働条件への適切な配慮がされているか。		
個人情報等について適正な管理が確保されること。 (条例第4条第4号)	①個人情報を保護するための体制が整っているか。	23 点	35 点 (5 点×7 名)
その他市長等が必要と認める事項。 (条例第4条第5号)	①環境への配慮がされているか。	74 点	105 点 (15 点×7 名)
	②事業に対する熱意、意欲、積極性が感じられるか。		
	③その他施設の運営に特筆すべき提案があるか。		
小 計 (㉔)		754 点	1,050 点 (150 点×7 名)
得 点 率 (㉔/㉕) ※㉕=1,050 点 (150 点×7 名)		72%	

※ 各項目の採点基準（評価点）

- 5 点 要件を十分に満たしている。
- 4 点 多少工夫の余地はあるが、ほぼ要件を満たしている。
- 3 点 基本的な水準を満たしている。
- 2 点 多くの問題があり、基本的な水準に達していない。
- 1 点 全く要件を満たしていない。

※ 審査は、各審査項目について、配点に応じて評価点に所定の掛け率を乗じ採点した。

例) 内容の配点 20 点の場合：評価点 5 点×加重点 4 倍＝配点 20 点

※ 得点率の考え方

採点結果表の得点小計 (㉔) が配点合計満点 (㉕) の何%になるのか算出 (小数点以下四捨五入) する。

(3) 候補者として選定すべき事業者

高見沢サイバネティックス・高見沢サービス共同事業体

(4) 指定予定期間

令和 2 年 (2020 年) 4 月 1 日 から 令和 7 年 (2025 年) 3 月 31 日 まで

(5) 候補者として選定すべきとした理由

- ① 本事業者は、一定の管理運営能力を有する事業者であると判断する目安として定めている60%以上の得点を得ているため。

（６）候補者として選定すべきとした事業者に対する各委員からの意見と要望

【意見】

- ① 厳しい収支状況が予測される中、これまでの実績をもとに自信と意欲を持った提案は説得力があり、基準を満たしていると思う。

【要望】

- ① 利用者を増やすために共同体として積極的にPR活動を実施していただきたい。
- ② 市民や行政のサービスにつながらない経費削減施策（例えば、無料自転車駐輪場は巡回しない。）は再考していただきたい。
- ③ 防犯についてもう少し目を向けてもらいたい。必要であれば主管課も協力していただきたい。
- ④ 自主提案をもう少し行っていただきたい。（例えば、雨ガッパの販売、自転車部品の販売、パンクの修理、レンタサイクル等）。
- ⑤ 提案があった情報発信はしっかり行っていただきたい。（例えば、ホームページ、各種告知等）

（７）主管課に対する各委員からの意見と要望

【要望】

- ① 事業者から提案があった際は、市民サービス向上の視点及び費用対効果を分析し、実現の可能性を探っていただきたい。
- ② 無料施設と有料施設の考え方の整理について再検討していただきたい。
- ③ 防犯・防災対策は、重要な課題である。主導的立場に立ち、事業者とともにしっかり実行していただきたい。